社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和04年03月17日

計画の名称	安芸太田町公共下水道（重点計画）		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０２年度　(1年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	安芸太田町		
計画の目標	安芸太田町では、特定環境保全公共下水道施設について、平成１３年度に横川浄化センターおよび筒賀水質管理センターが供用を開始し、以降、３つの浄化センターが建設され、平成２３年に全ての整備が完了した。 この他、農業集落排水施設を町内に５つ整備している。 これらの汚水処理施設の現状の流入水量、施設状況、位置等により、施設の統合等、今後の施設のあり方を検討し、施設運営等（整備）を再編するための構想計画を策定し、汚水処理の広域化・共同化を図る。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0%		100%
1	統廃合等再編構想プランの策定率			
	町内全１０処理区域の汚水処理施設の統廃合等再編構想プランを策定する。 統廃合等再編構想プランの策定率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000381895

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安芸太田町	直接	安芸太田町	－	新設	汚水処理施設整備再編構想プラン策定事業	汚水処理施設（町内全１０処理区）	安芸太田町	■					6		－
											小計						6		
											合計						6		

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 安芸太田町で評価を実施	事後評価の実施時期 令和3年度 公表の方法 町ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	汚水処理施設の現状の流入水量、施設状況、位置等により、施設の統合等、今後の施設のあり方を検討し、施設運営等（整備）を再編するための構想計画を策定することができたことにより、今後の町内における汚水処理の広域化・共同化に繋げていく。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	この度、策定した構想計画により、効率的な施設の整備（更新等）と運用に繋がる。
○特記事項（今後の方針等）	
この度、策定した構想計画に基づき、関係機関との調整を行い、具体的な施設再編について検討・調査を進めていく。	

案件番号： 0000381895

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	